新・東の風

令和３年度
１月号

令和３年度２学期も今日で終了となります。皆さん、どうでしたか？

８月後半から猛威を振るった新型コロナウィルス感染症流行第５波の影響で本校においても学級休業、学校休業になりました。その影響から、修学旅行と運動会が２度の延期のうえ２学期（１０月下旬、１１月上旬）での実施、文化祭の舞台発表は残念ながら開催できませんでした。また、授業数確保の観点から、定期テスト前は１日７時間授業を２週間実施するなど、皆さんに大変窮屈な思いをさせての学校生活でした。そういった状況の中でも君たちは負けることなく、気持ちを強く持ち、充実した学校生活を送ることができました。とても立派だと思います。

今後もこのような予期せぬ学校スタイルが続くことが予想できますが、各自の創意工夫と積極的な気持ちを強く持って活動していきましょう。

さて、その年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」が「金」（キン・コン・かな）に決まりました。コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピック大会で日本人選手が多数の「金」メダルを獲得したほか、大谷翔平選手が大リーグＭＶＰを満票で受賞するなど、国内外でこれまで成し得なかった多くの「金」字塔が打ち立てられたからです。ちなみに、君たちの「金」は何でしたか？

来年は、「とら」年です。虎は「力」・「権威」の象徴と言われています。そこで、虎にまつわる慣用句で見てみましょう。≪虎の威を借る狐≫は他人の権威をかさにきて威張り散らす小者。権力を持つ人を怒らせるようなことをするのは≪虎の尾を踏む≫と言います。手放せない大切なもの、秘蔵の品を≪虎の子≫と言い、母虎が愛情深く、大切に子育てすることから言われています。だから価値あるものを手に入れたいのであれば、≪虎穴に入らずんば虎児を得ず≫と言い、危険を冒す覚悟も必要なのです。

さあ、明日から冬休み。いつも言うことですが、計画を立て、充実した時間を過ごしてください。特に３年生は夢の獲得に向けてのラストスパートです。１，２年生も新しい気持ちで、目標をしっかりと決めて、毎日をおくりましょう。

２０２２年、どのような年が私たちを待っているかはわかりませんが、どのような状況下におかれても、いつも前を向いて進みましょう。来年も良い年でありますように。

大阪市立東生野中学校長　川田　浩二